

書架便り

2022.01.13 川越高校図書館

☆☆☆ 本を読むなら ☆☆☆ 12月に新しく入った本を紹介します ☆☆☆



文系研究者になる 石黒 圭 研究社

副題が「**研究する人生**」を歩むためのガイドブックとなっています。そう、当たり前ですが、研究者って理系だけではありません。でも、人文系大学院は進むと破滅とも言われているくらいです。好きなことを研究し、それを生業とするために、いつ、何をすればよいのか。

ポストが限られ、希望者は多い。別に他を蹴落とせと言っているわけでもありません。こまめに発信しいつでも準備万端で、すぐに動けるようにしておこう、縁が大事ですよ、らしい。



数の発明 ケイレフ・エヴェレット みすず書房

数は発明されたのだった。

ヒトが数を認知し数の言葉を生み出した経緯が書かれていて、数の認識は遺伝ではなく環境、言語や言語を通じた量の識別能力の問題だと説かれている。

ヒトは数を認知し数の言葉を生み出したが哺乳類、鳥類、魚類も3までの数は正確に、3以上の数は大まかに認知する能力を有する。数を使わない先住民族も暮らしに支障ないし「ヒト」と限定はない。

ただその先、数量の実体を把握して使いこなしてどこまでも小さい、どこまでも大きいもの、ことを考えるのはやはり人間だけらしい。



差別はたいてい悪意のない人がする 金知慧(しがひ)大月書店 かすがい食堂,かすがい食堂あしたの色 例古屋圭市小学館文庫

「差別は～悪意のない人が～」は書名そのまま。人が人を差別する仕組みを整理、分析する。日常の中に潜む差別を自覚することから。差別されると同時に差別をしている。

「かすがい食堂」は駄菓子屋の奥で子ども食堂をしているが、2でヘイトビラが投げ込まれる。探っていくうちに肌の黒い少年やベトナム人の少女などに向けられたものでなくそれを謝るのは違ುದろ、という事態になる。でも、ビラ投函者は理解しなくて、事情を知ったみんながもやもやする。

クラス別貸出冊数

埼玉県立川越高等学校

2021.12.01 ~ 2021.12.31

	組	A組	B組	C組	D組	E組	F組	G組	H組	I組	合計
1 学年	0	1	17	9	1	0	0	9	14	3	54
2 学年	0	1	12	0	0	1	18	13	6	8	59
3 学年	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	3
職員卒業生	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85
合 計	85	2	29	10	1	2	19	22	20	11	201

1/18(火)昼に FINEBOYS のバックナンバーをカウンター付近に出します。大学デビューの参考にだけど、1,2年生もどうぞ



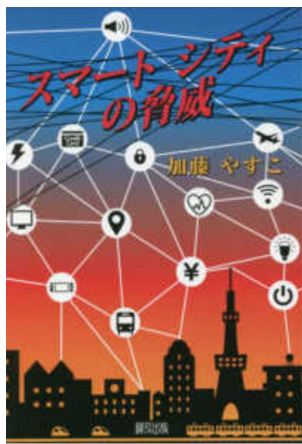
366 絵のなかの部屋をめぐる旅 海野弘 解説 パイナップル

西洋絵画における室内外を描いた画を集めたものです。視点を変えるとこの絵はこう見えるのか、という驚きがある。各月のテーマも玄関から応接間・居間・キッチン・テラスへと進み子供部屋・寝室とプライベートルームに案内してもらい、最後は屋外の「部屋」で終わる。分かりやすい解説で背景の事情が知れ、読み応えも見応えも。



絶対危険動作図鑑 藪本晶子 祥伝社

高校生より親世代・祖父母世代に受ける本かな。もう知らないことも沢山。マッチを擦る、チャンネルを回すなど、分かりますか？レベル分け5段階、5は既にしらない動き、1も危ういけど、0でなくなる動作予測。鍵を閉める、ボタンを押すが絶対候補。



スマートシティの脅威 加藤やすこ 緑風出版

現実空間のIoTが情報を集め、AIが集約された情報を分析って？既に進んでいる国のようなデジタル全体主義につながるリスクもあるのでは？さまざまな角度から分析し、その危険性を考えます。



方向音痴って、なあるんですか？ 吉玉サキ 交通新聞社

方向音痴の克服を目指して悪戦苦闘！地図をぐるぐる回したり、グーグルマップで迷う？真面目に迷う著者の本音が面白い。絶対方向感覚ってあるんだろうな。認知心理学者や地図研究家の話を聞き、少しずつ克服していく。(克服出来たのか?) じゃない人は自然にできること。



古典がおいしい！平安時代のスイーツ 前川佳代, 尖戸香美 著 かもがわ出版

枕草子、源氏物語などに登場するスイーツを作ってみよう、の本です。古典のあらすじが挿入され呼応しているので場面が容易に想像できます。あますらせん、は木蔦の蔓の汁を煮詰める。再現で写真で見られるのはうれしいこと、過程、完成品が分かります。レシピは現代のものでつくれるようにアレンジ。大学の研究室で作ってみて分かったのは、身分制による上流階級の搾取？ツタの樹液を集めて煮詰めるのに多大な人手が必要で、口に出来たのはひとにぎりだったのでは。芋粥や草餅はいくらか身近に感じられるかもしれませんね。



マンガでわかる楽しい草取り 西尾剛 誠文堂新光社

草取りが楽しくなる？楽しむためのコツを伝授。雑草を退治して美しい庭にする方法を挙げています。楽しく草取りするためには名前と特性を知って対処することが必要になる。

繁殖力旺盛な敵には知識と根気と便利な道具で立ち向かう。草取りの楽テクニックもあるけど、弱きを助け強きをくじく「選抜管理」も要考慮。



読まなければなんにもはじまらない 木越治, 丸井貴史 文学通信

いまから古典を〈読む〉ために、という趣旨の本です。古典は覚えるものではなく読むもの、手がかりやヒントを提示して「読む」楽しさの一端を伝えようとしています。敷居が高いのは表記と用語の問題が大きいでしょうか。内容を読み取るのはそんなに難しくありません。何のために古典を読むのか、でもその意識は必要か、面白ければ、魅力的なら、意味なんかいらぬのでは。